



富谷市 中国教職員招聘プログラム 通訳、ホームビジット受け入れで協力

富谷市からの要請を受けて「中国教職員招聘プログラム」に協力しました。このプログラムは文部科学省の事業で、日本と海外の先生たちが、対話を通じて「新しい学び」や「新時代の教職員像」について考えることを目的としています。

9月17日・18日の2日間、中国から先生方24名が富谷市を訪れ、教育交流が行われました。富谷日中では、通訳として4名、ホームビジットで11家庭が受け入れをし、会員皆様のご協力で、心あたたまる交流ができました。また、中国の先生方に当協会の活動の様子を紹介しました。



日中教職員交流会



学校給食試食

ホームビジットの受け入れは初めてのことで、中国語が全く話せない会員もあり、誰もが上手に会話ができる状況ではありませんでした。

でも、さすが富谷日中の皆さんです！日中交流のお役に立つことができればとの思いで引き受けてくださったのです。

受け入れにあたり、不安が大きかったのではないのでしょうか。それに、食事についても悩んだことと思います。

受け入れをされた皆さんからは、

- 心と心の触れ合いがそれぞれの国の友情を深められていくのを感じました。ささやかな出会いでしたが大変に有意義な時間であると思いました。
- 短い時間ではありましたが、スマホ片手に楽しく有意義な時間を過ごす事が出来ました。少しは日本の家庭の雰囲気を感じて頂けたのではないかと思います。
- 来訪者は緊張しているように見受けられましたが、徐々にリラックスしてくれ、終了時には安堵感が伺えました。
- 全員で中国の歌を歌いました。冥途の土産になりました。



富谷日中 友好活動紹介



水戸顧問 休憩時間に交流

- 初めての外国の方の来客で満足してくださるか、我家の犬が適応できるか心配でした。貴重な体験ができ、感謝です。
 - 自宅にての紹介、料理食事、会話、全てが、緊張と楽しみでした。お互いが、故郷、趣味、その他の質問と答えで、笑いあいました。
 - 中国から帰国後そろそろ2年、中国語から遠く離れていて単語が全然出て来ない事が大変ショックでした。やはり継続して接する事が必要と痛感致しました。
- 等々、素晴らしい感想が寄せられました。

富谷日中設立30周年のこの時に、このような事業に関わることができたのは、全て、会員皆様のご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。**謝謝！**

ホームビジット



着物の着付け
“いいでしょう〜”



近所の中国人や友人も招いて
歓迎会



中国の歌を熱唱！



干杯！

Ganbei



会話に翻訳アプリフル活用

